被害証言準備用紙（自由記入型）

被害証言の使用方法（最初にご確認下さい）

①証言は「STOPエレクトロニック・ハラスメント」のウェッブサイトに掲載します。

<http://stopeh.org/wordpress/?page_id=13>

②陳情等の被害者活動を行う際の説明資料、及び、この犯罪を周知する媒体（ウェッブサイト・パンフレット等）の中で、個人情報はぬいて、被害の一例としてその情報を使用する可能性があります。

お問い合わせ　　STOPエレクトロニック・ハラスメント

<http://stopeh.org/wordpress/> info@stopeh.org

下記の「証言の流れ例」を参考に、この犯罪の物理的性質、人為的性質ができるだけわかるように、客観的に被害の内容とそれに関係することを説明して下さい。

証言の流れ例

①簡略な自己紹介（名前＝本名/偽名、お住まいのエリア、職業など）

②現在の被害（一番酷いものから順に数個）

・被害内容（体のどの部位に何がおきるのか・声が話している内容・嫌がらせの内容…）

・現象がいつ、どこで、どのようなタイミングでおきるのか。

・自分の行動によって被害が変化するか。

・遮蔽、記録、その他の防御とその結果。

・測定の結果

③被害のきっかけとこれまでの経緯（被害の説明に役立つ部分のみポイントを絞って簡潔に）

④警察、医療機関、その他とのやりとりとその結果

⑤見ている人へのメッセージ

＜＜＜＜＜＜＜＜＜＜＜＜＜＜＜＜＜＜＜＜＜＜＜＜＜＜＜＜＜＜＜＜＜＜＜＜＜＜＜＜＜＜＜＜＜

記述欄